

木ノ下裕一の能楽

能楽てらすとは？

「能楽を照らす、能楽が照らす」がコンセプト。能楽の魅力に光をあて、能楽の楽しさが皆さんの生活をさらに輝かせるようなシリーズを目指します！
気軽にお立ち寄りください！



能楽トーク『井筒』
《宝生和英×木ノ下裕一》
—純愛の、その先—

2026年

5月31日(日) 14:00開演 13:30開場
16:15終演予定

場所:りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館・能楽堂 ※目付柱を外します。

料金:全席指定1,000円 発売日:<会員・一般>3月13日(金)

※会員および一般発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。
残席があった場合、翌営業日11:00より窓口で取扱います。

チケット取扱い:りゅーとぴあ(オンライン・電話・窓口)

オンライン・チケット
[発売初日11:00~]
<https://piagettti.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/>



電話 [発売初日11:00~]
025-224-5521

窓口 りゅーとぴあ2階
[発売初日(会員先行・一般販売ともに)取扱いなし]
残席がある場合、翌営業日11:00より取扱い開始

お申込み・お問合せ

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く)

※2026年4月1日より営業時間は10:00~17:00に変更になります。詳細は裏面をご覧ください。

演劇界・能楽界注目の対談ふたたび！ 能『井筒』にひそむ純愛のホラー的視点

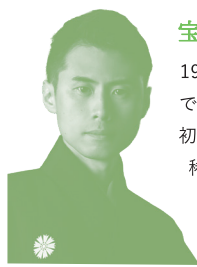
2025年からスタートした、能楽をより豊かに楽しんでいただくりゅーとびあの新シリーズ【能楽てらす】。企画監修と進行は、大胆な解釈と現代に通じるテーマで古典をアップデートし注目を集める、木ノ下歌舞伎主宰・木ノ下裕一。能楽の様々な魅力に出会える、外に開かれたテラスのようなシリーズです。

前回に続き、シテ方宝生流能楽師・宝生和英が登場！宝生流二十代宗家であり、自身で声優による朗読×能のコラボレーション「夜能」公演を企画するなど、日本が誇るマンガやアニメのサブカルチャーの側面からも能楽をフィーチャーしています。

今回取り上げるのは、夢幻能を代表する世阿弥の

名作『井筒(いづつ)』。「伊勢物語」を基に、夫の在原業平を待ち続ける妻(紀有常の娘)の霊が、井筒(井戸)の水鏡に夫の面影を見ながら回想する美しくも寂しい物語です。幼い頃に井筒で遊んだ2人が夫婦になり、男が離れても女はずっと待っている。女の慎ましく深い愛情が描かれている反面、ひたすら待つだけって辛い？もしかしたら“純愛”じゃなくて“愛憎”なのかも？

単純な“好き”では収まらない、深い愛情と狂気の表裏一体の想いを切り口に新たな視点で見つめなおす『井筒』の世界を、古典のフィールドで躍進し続ける同世代の2人のトークで体感してください。



宝生流二十代宗家

1986年東京生まれ。5歳で能「西王母」子方にて初舞台後、数々の披曲・稀曲を勤め、「雷電」「復活のキリスト」「龍虎」「玉井」「石橋赤黒」など復曲、新作も上演。海外でもイタリア、香港、UAEを主に文化交流事業を実施。2008年東京藝術大学アカンサス音楽賞、2019年第40回松尾芸能賞新人賞を受賞。近年はDisney+配信ドラマ「SHOGUN 将軍」劇中能の監修・制作、サンデーうぇぶりで連載中のマンガ『シテの花 - 能楽師・葉賀琥太郎の咲き方 -』の監修など、公演以外の活動にも意欲的に取り組む。

宝生和英

木ノ下歌舞伎主宰

1985年、和歌山市生まれ。2006年に、歴史的な文脈を踏まえつつ現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信する木ノ下歌舞伎を旗揚げ。2016年上演『勅進帳』にて平成28年度文化庁芸術祭新人賞受賞。古典芸能に関する執筆や講座、NHKラジオ「おしゃべりな古典教室」レギュラー出演など多岐にわたって活動。2024年より、まつもと市民芸術館の芸術監督団団長に就任。



チケットご購入の際のご注意

- 未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
- お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- やむをえない事情により出演者、内容等が変更されることがあります。
- 車椅子席は、りゅーとびあチケット専用ダイヤル(025-224-5521)へお申込みください。

サポートシステムのご案内

〈お申込み先〉りゅーとびあチケット専用ダイヤル 025-224-5521



託児サービス

対象：生後6ヶ月～小学2年生まで

託児料：未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円

※公演日2週間前までにお申込みください。なお定員になり次第、締切らせていただきます。※公演日7日前以降を過ぎてからのキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。



難聴者赤外線補聴システム

りゅーとびあホームページ「鑑賞サポートサービス」をご覧ください。

会館のご案内

- 新潟駅より車で15分
- 関越自動車道／磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- 新潟駅バスターミナルバスで15～20分
- 萬代橋ライン 青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分
- 新潟空港より車で30分

白山公園駐車場のご案内

- 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台

※身障者用駐車場スペースを用意しております。※りゅーとびあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は上記の白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。



2026年4月1日
より営業時間変更

- ▶2階インフォメーション
- ▶チケット専用ダイヤル
025-224-5521

いずれも 10:00～17:00

チケット発売日の発売時間も10時からとなります。

ただし、17時以降に開演する新潟市芸術文化振興財団主催公演の開催日は、残席がある場合に限り2階インフォメーションで開演時刻まで当日券のみを販売します。
※新潟県民会館の催しを除く。



詳しくはこちら